



2026年4月7日

各 位

上場会社名 古河機械金属株式会社
代表者名 代表取締役社長 中戸川 稔
(コード番号 5715 東証プライム)
問合せ先責任者 取締役上級執行役員 経営企画部長 今野 光一郎
(TEL 03-6636-9501)

新・中期経営計画に関する今後の開示予定について

当社は、新・中期経営計画の策定を進めており、適切な時期にその内容を公表する予定です。これに先立ち、本計画に関する今後の開示予定につき、現時点における見通しを下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループは、持続的な成長と企業価値の向上を目指し、事業ポートフォリオの強化に向けた戦略的取り組みを進めており、このたび、(株)アーステクニカの連結子会社化が実現しました。これは、当社グループの中長期的な競争力を高めるうえで極めて重要な施策であり、今後は統合効果の極大化に向けたプロセスを加速させてまいります。

当社グループの事業構造や収益モデルに大きな変化が生じることとなりますが、競争法による情報共有の限界があったことから、統合効果を含めた事業計画の精緻化と実行体制の構築には一定の時間を要する見込みです。特に、組織間のシナジー創出、オペレーションの統合、財務指標やKPIの再設定など、複数の重要課題を着実に進める必要があります。これらを十分に検討し、実効性の高い計画を策定することが、当社グループの責務であると考えております。

このような背景を踏まえ、当社グループは新たな中期経営計画の対象期間を2027年度～2029年度とし、公表時期の目途を2027年2月下旬にすることといたしました。これは、統合後の事業ポートフォリオを反映し、精度の高い数値目標と戦略を提示するための判断です。なお、5月の2026年3月期決算説明会では、長期戦略の基本方針や今後の重点施策の骨格などについて暫定的にご説明いたします。また、中間決算説明会などの機会を通じて、進捗状況や検討内容を適宜開示し、透明性の確保に努めてまいります。

当社グループは、株主と投資家の皆様との信頼関係を最優先に、段階的かつ誠実な情報開示を行ってまいります。新・中期経営計画の確定版は2027年2月下旬を目途に公表予定であり、その際には、統合効果を最大限に引き出すための具体的な施策と、持続的な成長に向けた数値目標を明確にお示しする所存です。引き続き、当社グループの取り組みにご理解とご期待を賜りますようお願い申し上げます。

以上